

北東アジア動向分析

中国（東北三省）

2011年1-9月期の東北三省経済、高成長維持

2011年1-9月期における東北三省の域内総生産（GRP）は、遼寧省が前年同期比12.5%増の1兆5,709億元、吉林省が同14.4%増の6,527億元、黒龍江省が同12.4%増の7,836億元に達し、実質成長率がいずれも全国平均（同9.4%増）を大きく上回った。

東北三省の工業生産の伸び率に一定の鈍化がみられるが、成長基調は変わっていない。一定規模の工業企業（年間売上高2,000万元以上）の付加価値増加率は、遼寧省が前年同期比15.1%増、吉林省が同20.0%増、黒龍江省が同13.6%増となった。このうち、遼寧省の主要産業部門である石油化学、冶金、農産品加工業の伸び率は、それぞれ7.3%、10.1%、17.7%だった。吉林省の自動車、石油化学、農産品加工業は、それぞれ前年同期比10.3%、14.6%、25.4%上昇した。黒龍江省の石油化学、農産品加工業、装備製造業の伸び率は、それぞれ18.7%、15.6%、11.1%だった。

東北三省の固定資産投資額は、前年同期比30.9%増の2兆3,433億元となった。このうち、遼寧省が同30.7%増の1兆3,700億元、吉林省が同30.5%増の5,820億元、黒龍江省が同33.0%増の3,913億元だった。いずれも伸び率が全国平均の24.9%を上回った。

東北三省の社会消費財小売総額については、遼寧省が前年同期比17.3%増の5,865億元、吉林省が同17.3%増の2,992億元、黒龍江省が同17.5%増の3,301億元となった。

東北三省の対外貿易に関しては、輸出入ともに堅調に推移している。遼寧省の貿易額は、輸出が前年同期比20.3%増の388億ドル、輸入が19.4%増の329億ドルとなったが、品目別にみると、輸出入ともに機械・電気機器が最大で、それぞれ前年同期比24.2%増、同20.7%増を記録した。吉林省の貿易額は、輸出が前年同期比21.5%増の36億ドル、輸入が同38.8%増の128億ドルだった。黒龍江省の貿易額は、輸出が前年同期比28.8%増の151億ドル、輸入が同110%増の143億ドルだった。黒龍江省の輸出額を国・地域

別にみると、ロシア（最大の輸出相手）は前年同期比140.0%増の139.2億ドル、米国が同93.1%増の30.3億ドル、EUが同80.8%増の30.2億米ドルを記録し、堅調な伸びを示した。

東北三省の消費者物価指数（CPI）は、上昇ペースに若干の鈍化が見られたものの、依然として高い水準で推移している。2011年1-9月期の遼寧省のCPIが前年同期比5.5%、吉林省が同5.4%、黒龍江省が同6.2%上昇した。とりわけ、三省の食料品CPIがそれぞれ12.1%、13.2%、13.3%の伸びを記録し、物価上昇の押し上げ要因となった。

都市部住民の1人当たり可処分所得は、遼寧省が前年同期比15.3%増（名目、以下同じ）の15,247元、吉林省が同15.3%増の13,248元、黒龍江省が同12.4%増の11,450元となり、いずれも全国平均の16,301元を下回っている。他方、農村住民の1人当たり純収入は、遼寧省が前年同期比21.8%増の9,773元、吉林省が同24.8%増の7,876元、黒龍江省が同22.2%増の8,048元に達し、全国平均の5,875元を大きく上回った。

瀋陽と長春に総合保税区設立

国務院（中央政府）が2011年9月に瀋陽総合保税区の設立、同年12月に長春興隆総合保税区の設立を認可した。瀋陽総合保税区は、既存の瀋陽保税物流センターと瀋陽輸出加工区等を統合した全国18番目の総合保税区である。長春興隆総合保税区は、長春経済技術開発区の興隆山鎮に新設され、敷地面積は4.89平方キロメートルとなっている。東北三省の総合保税区は、2009年に国務院の設立認可を受けた黒龍江省綏芬河総合保税区に加えれば全部で3カ所ということになる。

これらの総合保税区では、輸出入貨物および通関未決の貨物の保管、国際中継貿易、国際的な買付・販売・配送、国際トランジット、検品・アフターサービス、商品展示（保税）、R&D、加工・製造、金融・保険・コンサルタントなどの業務が可能となる。今後、東北三省の内陸部における加工貿易と保税物流の重要拠点としてその役割が期待される。

（ERINA調査研究部研究員 朱永浩）

	2008年				2009年				2010年				2011年1-9月				
	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	
経済成長率（実質）	%	9.6	13.4	16.0	11.8	9.2	13.1	13.6	11.4	10.4	14.1	13.7	12.6	9.4	12.5	14.4	12.4
工業生産伸び率（付加価値額）	%	12.9	17.5	18.6	13.1	11.0	16.8	16.8	12.1	15.7	17.8	19.9	15.2	14.2	15.1	20.0	13.6
固定資産投資伸び率（名目）	%	25.9	34.8	38.0	29.0	30.0	22.7	27.2	37.6	23.8	30.5	22.7	35.5	24.9	30.7	30.5	33.0
社会消費財小売額伸び率（名目）	%	22.7	22.8	25.1	22.7	15.5	15.5	16.0	16.2	18.3	18.5	18.5	18.7	17.0	17.3	17.3	17.5
輸出入収支	億ドル	2,981.3	117.1	▲ 37.9	104.8	1,956.9	39.0	▲ 54.9	39.3	1,831.0	55.7	▲ 78.9	70.6	1,071.0	59.0	▲ 91.9	7.2
輸出伸び率	%	17.5	19.1	23.7	37.1	▲ 16.0	▲ 20.6	▲ 34.5	▲ 40.0	31.3	28.9	43.2	61.5	22.7	20.3	21.5	28.8
輸入伸び率	%	18.5	25.7	32.9	25.5	▲ 11.2	▲ 2.8	0.7	▲ 2.8	38.7	27.4	43.5	50.0	26.7	19.4	38.8	110.0

（注）前年比・前年同期比。

工業生産は、一定規模以上の工業企業のみを対象とする。2011年以降、一定規模以上の工業企業の最低基準をこれまでの本業の年間売上高500万元から2,000万元に引き上げた。

2011年以降、固定資産投資は500万元以上の投資プロジェクトを統計の対象とするが、農家計を含まない。

2010年の全国実質GDP成長率は、中国国家统计局が2011年9月7日に発表した数値。

（出所）『中国統計年鑑』2011年版、『遼寧統計年鑑』2010年、『黒龍江統計年鑑』2010年版、『吉林統計年鑑』2010年版、『吉林日報』2011年10月25日付、10月29日付、『黒龍江日報』2011年11月2日付、中国国家统计局、税関総署、国家発展改革委員会東北振興司および遼寧省対外貿易経済合作庁資料より作成。